

# 運動の楽しさやできた喜びを味わいながら技能習得を目指す児童の育成 —話したくなる、教えたくなる「つたわるシート」の作成と活用を通して—

特別研修員 体育 齋藤直之（小学校教諭）

## 児童の実態

- 身体を動かすことは好きだけど…。
- 器械運動は、ちょっと苦手。
- 動きのコツが分からない。

## 手立て

- ① 動きのポイントを明確にしたワークシートの作成
- ② 「とびばこくん」を操作しながら伝え合う「つたわるシート」の作成と活用

## 教師の願い

- 自己課題を見付けさせ、課題に合った練習の場で運動させたい。
- 学び合いを通して、技能を高めさせたい。

## ① 動きのポイントを明確にしたワークシートの作成

### 自己課題の決定



着地を安定させたいからめあては、「ピタッと着地ができるようにしよう。」に、しよう。

跳び箱(台上前転)ワークシート

名前 \_\_\_\_\_

練習するが、めあては「ふみきり・着手・回転・着地」

**台上前転 5段** **ピタッと着地できるようにしよう。**

**動きを細分化**

踏み切り 着手 回転 着地

振り返り

めあての振り返り

参考になったアドバイス

つまずきから着地するようにするとふわっとした着地になるよ。

うれしかったことは、着地がピタッときれいだよ。

〇〇くんと言われたアドバイスが役立ったな。〇〇さんに着地のことをほめられてうれしかったな。

活動の振り返り  
⇒ 達成感

## ② 「とびばこくん」を操作しながら伝え合う「つたわるシート」の作成と活用

つたわる台上前転

**着手名人になろう**

**こしを高く**

頭・腕・胴体 脚などが動く「とびばこくん」

技の動きごとにポイントとアドバイス例を明記した「つたわるシート」

↑手前に手をつく

アドバイス例

手のつき方・手の位置が、よくできているよ。…が、いいね。

もう少し、手のつき方・手の位置を…すると、もっとよくなるよ。

「つたわるシート」で動きのポイントを確認し、友達の動きをチェック



□□くんは、腰の高さを見るんだったな。腰はシートの見本と同じくらい高く上がっていたな…。

「とびばこくん」で友達の動きや手本となる動きを伝える



腰が高く上がっているよ。背中も、これくらい丸めた方がいいよ。

## 成果

- 動きのポイントを明確にしたワークシートを作成したことで、**児童が動きのポイントを理解し、自己課題を明確にして練習**に取り組むことができた。
- 「とびばこくん」を操作しながら伝え合うことで、**自分の動きや手本となる動きを分かりやすく理解**することができた。
- 「つたわるシート」を活用し友達の良いところや改善点を伝え合ったことで、**できた喜びを味わいながら技能を高める**ことができた。

## 課題

- 自己課題を達成できた児童が、より上手に安定した技ができるようになるために「つたわるシート」の内容を更に充実させていく必要がある。
- 指導計画の中で、「つたわるシート」を活用した伝え合い活動をどの場面に設定するかを検討していく必要がある。